

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No.	2503
----------	------

科目概要記入欄

1. 開設大学	安田女子大学	開催方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面（本学） <input type="checkbox"/> オンライン（同時・録画・資料提示） <input type="checkbox"/> 対面（ ）・録画			
2. 科目名	正式科目名	日本の文学A		クラス名		
	副題	古典文学－平安王朝文学の世界		配当年次	1～4年	
	旧科目名					
	学問分野	番号	11	名称	I 人文科学系 文化・文学	
	サテライトで開講される科目の科目群		A群		B群	
3. 担当教員名	古瀬 雅義					
4. 単位数	2 単位	5. 開講学期	前期			
6. 開講期間 曜日・時間	2021年 4月12日（月）～2021年 7月26日（月）※4/29（木）授業日 月曜日 10:10～11:40					
個別開講日	1回目 4/12	2回目 4/19	3回目 4/26	4回目 4/29	5回目 5/10	6回目 5/17
	7回目 5/24	8回目 5/31	9回目 6/7	10回目 6/14	11回目 6/21	12回目 6/28
	13回目 7/5	14回目 7/12	15回目 7/19	16回目 7/26	試験日	/
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」（ ） ②. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 （総授業定員）	5 人 （ ）	9. 定員超過時の 選考方法	書類選考			
10. 科目内容・ 授業計画	<p>この授業では、今からおよそ千年前の平安時代から鎌倉時代までの代表的な古典（王朝文学作品）の物語、日記、随筆、和歌、歴史物語を、テーマ順にとりあげます。日本の古典文学作品として世界的にも著名な作品について、女性が語る〈場〉の視点から、作品解釈の着眼点を提示します。またその文学作品が生まれた時代の背景も考えます。</p> <p>現代では「古典文学」でも執筆当時は「現代の文学」だったという観点から、当時の社会において作者が作品から語りかける様々な問題提起を読みとり、その意義を考えます。文化史の一事象としての文学の位置付けを考えることで、様々な視点から文学を読み解くことのおもしろさを提示します。物事を考える複眼的な考察力を養ってほしい。</p> <p>1. 「文学」とは何か　－コンテキスト（共通理解）とプロトコル（約束事）、語り手と読者－ 2. 文学と時代との関わりについて　－文学の生まれる〈場〉－ 3. 素晴らしいものとはなにか　－『枕草子』の斬新さ－ 4. 『源氏物語』の魅力とは　－紫式部とその時代－ 5. 『源氏物語』を詳しく知ろう　－登場人物たちの生き様から－ 6. 次の時代の物語作品　－『狭衣物語』の書き出し「少年の春」とテーマ－ 7. さらに発展させた物語作品　－『とりかへばや物語』とジェンダー論－ 8. 進化の袋小路に入り込んでしまった物語作品　－『海人の刈藻』・『末葉の露』の設定－ 9. 実話ベースの初期物語　－『伊勢物語』・『大和物語』という歌物語－ 10. 勅撰和歌集の世界　－『万葉集』から『古今和歌集』そして『千載和歌集』へ－ 11. 女が名を残すこと　－私撰集と宮仕えという「女房」仕事から－ 12. 才女の評判とその行く末　－伝説になった小野小町とキャリアウーマン清少納言－ 13. 和歌と恋愛で名を馳せた母と娘　－和泉式部と小式部内侍－ 14. 高貴な女の老いの話　－大斎院選子の描かれ方－ 15. 歴史物語に対する評価　－『栄花物語』と『大鏡』／まとめと試験</p>					
11. 試験・評価方法	適宜ミニテストで理解度を評価し、筆記試験と合わせて総合的に評価します。					
12. 別途負担費用	教科書：『女が語る平安文学－『無名草子』からはじまる卒論基礎知識』（和泉書院）1300円　安田女子大学紀伊國屋ブックセンターで購入。					
13. その他特記事項	男子受入可					
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ	可	否			
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ	可	否			

※コロナ禍の影響により、対面授業はオンライン（同時・録画・資料提示）へ変更になる場合があります。